



教育 おおらか・さわやか・さわやかな大崎の教育

問 教育委員会管理課 ☎476-1111(401)

◆平成 27 年度大崎町小・中学校教職員宣誓式が開催されました

平成 27 年度鹿児島県定期人事異動により、大崎町内の小中学校に 34 名（内 8 名は町内異動）の先生方が赴任されました。

式では、東町長、中倉議長、溝口教育委員長、藤井教育長の挨拶のあと、新規採用となった持留小学校の浜口養護教諭の宣誓書の読み上げと菱田小学校の田中教諭の教職員としての抱負の発表が行われました。菱田小学校から始まった教員生活を「教員として道を切り拓き、経験を積み、自分の通った跡に道を作りたい」と述べられ、田中先生の抱負を聞いた出席者からは大きな拍手が送られました。



◆平成 26 年度鹿児島県小・中学校教育活動実践記録表彰を受賞されました

大崎中学校の山本良一先生が、標記の賞を受賞され、4月1日に教育長室にて、県教育庁大隅教育事務所安楽指導課長より伝達されました。県内の教職員が応募した実践記録の中から選ばれた 10 点に、とても優秀な作品として山本先生の実践記録も挙げられました。山本先生の生徒の学力向上を目指した日々の実践が鹿児島県で認められたことをとても誇りに思います。



まぶい窓おしえの庭

怒らず叱る

NO.30 徳之島町立 ^{さん}山中学校 教頭 松尾 誉
(前：大崎町教育委員会管理課指導主事)

およそ 20 年ほど昔のことになりますが、中学校の新米教師だった私は、ベテランの I 先生からこう言われたことがあります。「松尾先生、怒らず叱れるようになったら一人前の教師だよ。」

『怒る』とは、自分の感情を爆発させ、相手の為ではなく自分の為の感情の発露であり、『叱る』とは、相手のことを思い、教諭することであると知識では知っていても、なかなか「怒らず叱る」ことができなかったものです。

若気の至りで、担任をしていた学級でひとしきり大声で説教をしてカッコしながら職員室に帰って来た時には、I 先生に「今日も元気に怒ってたなあ。」と言われ、赤面するしかありませんでした。私は I 先生が大声で生徒を怒鳴りつけるところを見たことがありません。いつも穏やかにこんこんと生徒に語り込み、正に「叱る」姿勢で生徒を指導されていました。私が指導にほとんど手を焼いていた生徒でさえも、I 先生の前ではシュンとして I 先生の指導を受け入れるのです。叱る秘訣について教を請うと「親になったら自然にできるようになるものだよ。親になる前に叱れるようになったらたいしたものだ。」

時が過ぎ、私も家庭を持ち、2 児の父親となりました。我が子に説教をする際には怒らず叱るつもりでいるのですが、いつの間にかやら怒っている自分に気づき、ハッとさせられることもしばしばあります。I 先生には長くお目にかかれませんが、きっと今の私を見られたら「まだまだ自分のために怒ってるなあ。」と言われることでしょう。

子どもの成長と共に、いつまでも成長し続ける親でありたいものです。